

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第 35 回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成29年7月11日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 3名（常務理事兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）
構成メンバー総数 13名

【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名
入居者家族 1名（特養） 柏原市包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 5名（常務理事兼施設長・柏原寿光園副施設長・太寿副施設長
GH 計画作成担当者・柏原寿光園デイサービスセンターリーダー）
出席者総数 10名

【議題・式次第等】

1. 開会挨拶（施設長）
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）
5. 柏原寿光園デイサービスセンター 活動状況報告
6. その他

1 開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

2ヶ月に1度開催の運営推進会議、この間の事業活動の各拠点担当者よりご報告をいたします。ご審議よろしくお願いたします。

今回から柏原寿光園デイサービスセンター職員も参加することになりました。柏寿デイは昨年12月に通常型から“地域密着型デイサービス”に移行しました。同じエリアということもあり、太寿と合わせてご審議いただければと考えております。

社会福祉法人寿光会では、改正社会福祉法施行後初となる定時評議員会を6月に開催いたしました。審議の結果、この会議に出席している児玉と杉目が新たに理事に就任することになりましたので、報告いたします。

② 前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

特養担当者・・・

【入居申込みや相談の状況】

◇7月8日時点で、入居申し込み受付数は「31件」です。

↓

- ・このところの傾向は続いており、入居申込数は数年前と比べるとかなり少ない状況です。
- ・そのような状況の中でも5月は6件と比較的多く申し込みを受け付けましたが、6月については一転して実績が全くありませんでした。

◇ 待機者の中には、住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅に入居中の方もおられます。それらの施設に入居されても、費用面やその他の理由で特養の申し込みをそのまま継続される方が多いです。

ただ、有料老人ホーム等での生活が長くなると、いざ特養が空いたとお知らせしても「今の施設さんでお世話になっているので…」とか「ここで慣れているので、今からまた動かすのは可哀そう…」といった理由で、特養入居の打診を断られる方が多いのが実情です。太寿では今春に退居される方が続き、入居選考の数も多かったですが、このような理由で入居に至らなかった事例が4件ほどありました。

特養ホームへのニーズは年々減少して厳しさを増していますが、我々としては状況を悲観するだけでなく、積極的に動いていく姿勢が大事であると考えています。広く相談を受ける中で、当方の空き・待機状況を含めた様々な情報を地域社会に発信してニーズを掘り起こしていくとともに、魅力のある施設として選んでいただけるように“太寿に入ることのメリット”を作り上げるべくサービスの向上に努めていきたいです。

◇「地域包括ランチ窓口」としての相談についてはこれまでと大きく変わらず、数は多くは無いですが、電話や窓口で対応しております。

【入居者様の状況】

◇前回の会議で4月に3名の方がお亡くなりになったと報告しましたが、その後5・6月に1名ずつ退居された方がおられます。

【退居】

- ・ 2階東・93歳・女性 体調不良に伴う入院から療養型病院へ転院。
- ・ 3階西・82歳・女性 入院先にて永眠。

【入居】選考会の結果、下記の方を選考し、ご入居いただきました。

- ・ 2階東・87歳・女性・要介護4 → 6/14入居
- ・ 3階西・77歳・女性・要介護4 → 6/30入居

◇3階西と2階東の女性入居者2名が、6月後半から体調不良のために市立柏原病院に入院されています。検査・治療を受けられて疾患については改善されていますが、食事が進まないことから退院に向けての話が進んでいない状況です。今しばらく入院加療が必要と見込まれています。

★今年度に入ってから体調不良に伴う入院が相次ぎ、退居された方も3ヶ月で5件と既に昨年度の年間退居数に並んでいます。例年以上に入院・退居事例が多い状況です。退居された方5名のうち、太寿開設初年度に入居された方が4名ということから、7年目に突入した太寿の時間の流れ・積み重ねというのを感じます。加齢に逆らえない面はありますが、1日でも長く太寿で暮らしていただくことができるよう、ご入居者個々の状況に合わせたきめ細やかなケアを提供していきたいと考えています。

【最近の取り組み】

※別紙「このところの様子」をご参照ください。

[この間に開催したボランティア様によるイベント]

フラダンス・二胡演奏会・いきいき歌体操・コーラスの会・ニュースポーツ
けん玉・ギター演奏・紙芝居&手遊び・手品・コーラスと日本舞踊・
プロの歌手によるコンサート・音楽あそび・傾聴ボランティア 等々

◇5月に7回、6月に8回のボランティア様によるイベントが開催されました。

◇イベントへの参加は強制ではなく、もちろん自由です。参加される人数はイベントの内容により様々で、4~5名の少人数の時から30名くらいの大規模になることもあります。

◇地域密着型の施設として、地域の方とのつながりの機会でもあるボランティア様の訪問、太寿ではとても大切にしています。ボランティア様自身にもやりがいをもって活動していただけるよう、スタッフも一緒に参加して楽しむようにしています。

◇4月から活動開始となった“傾聴ボランティア”の2名様、イベント開催時を中心としてお越しいただき、にこやかな笑顔で入居者様の対応をしてくださっています。今後、入居者様・ボランティア様双方に馴染んでいただくことにより、入居者さんにとっての喜びと安らぎにつなげていきたいです。

◇こども食堂&学習支援は、毎週木曜日の開催も定着してきました。平均すると15~20名の子供達が参加し、地域の皆様の支援を得ながら実施が継続できています。課題は多々ありますが、運営については軌道にのっていると思います。当法人の社会貢献の一環として、今後も地道に活動を継続していきます。

※こども食堂&学習支援（毎月第2・4木曜日、17時半~20時）

※学習支援（毎月第1・3木曜日、17時半~20時）

◇今週末の15・16日に太平寺地区の夏祭りが行われます。ふとん太鼓が地域内を巡回し、16日に太寿にも来ていただくことになっています。太寿の敷地内で転回・休憩をしていただくことが定着しているようで、地区の方からご丁寧にスケジュール表もいただきました！立派なふとん太鼓と威勢のいい若者の姿に、入居の皆様も毎年とても喜ばれています。今年も楽しみです！

4 グループホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告

※グループホーム担当者・・・

【入居申込みや相談の状況】

7月10日の段階で、待機者は「0」です。

【入居者様の状況】

- ・男性入居者が6月より体調を崩し、医療機関に入院されました。経過が芳しくなく治療に専念されることになったので、家族様と協議した結果退居されることになりました。
- ・ショートステイ太寿を定期でご利用されていた男性に、6/24にグループホームにご入居いただきました。

【最近の取り組み】

- ◇6月28日 季節の遠足にて馬見丘陵公園に行きました。
- ◇6月22日 太寿看護師指導の下、吸引器使用についての研修会を行いました。嚥下状態の良くない方をはじめとして、痰の排出困難や食事中の事故発生時に、素早く行動して安全を守るための勉強をしました。
- ◇7月2日 太寿合同レクのフラダンスを鑑賞された際、いつもなら参加されない男性入居者も会場に足を運ばれていました。ショーの後、演者さんと握手をして、涙を流さんばかりに喜んでおられる姿が印象的でした。
- ◇梅雨は天候が優れないことが多く、外出も難しくなりますので、涼しい時間帯に屋上に散歩に出かけるように日々工夫を行いました。
- ◇歩かれる機会の少ない方には、廊下を何回か往復しながら歩く練習をしています。
- ◇7月7日 セタの飾りつけと、そうめんの爽やかメニューで楽しみました。
- ◇全員一斉には難しいですが、タイミングがうまく合えば外に買い物に出かけています。

【今後の取り組み】

- ◇7月と9月に誕生日会を開催する予定です。
- ◇8/1 恒例のPL花火観賞会を屋上にて行います。

★太寿全体で開催されるイベントは今後もたくさん企画されており、今後ご希望される方に積極的に参加していただきます。

5 柏原寿光園デイサービスセンター 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告

【地域密着型移行の経緯】

平成8年に開設した柏原寿光園デイサービスセンターは、今年開設21年目を迎えました。この間に介護保険がスタートし、高齢者の方々を取り巻く生活環境も大きく変化しました。柏原市内においても当初少なかったデイサービスは、現在20事業所を超えるまで増えています。

以前は近隣他市から利用者様の申し込みもありましたが、各市町村ともサービス事業者が増え、こういった他市からの申し込みは近年ほとんどない状態でした。

そこで、平成 28 年 12 月に柏原寿光園デイサービスセンターは、より地域に根差した活動が必要と考え、地域密着型通所介護へと移行し、サービスを開始しました。

【各曜日空き状況】

現在、土曜日以外は定員を満たしていない状況です。しかし、曜日ごとにベッドが満床だったり、車椅子送迎が満員だったりと偏りがあります。

(※具体的には・・・月と金曜日 → ベッド満床、車椅子送迎が難しい)
場合によっては、曜日指定のご利用希望をお待ちいただくこともございます。

【利用者様の状況】

当方デイサービスとしては、比較的要介護度が中重度のご利用者様が多いことが特徴です。ベッドを多く設置していることを市内ケアマネージャーさんも認知して下さっていて、相談もそういったことを踏まえてのことが多く見受けられます。

暑い時期を迎え、ご利用中の皆様も体調を崩しやすい時期となっており、キャンセルや入院される方が少し増えています。

【最近の利用者様の声・ニーズ】

◇「ごはん（米）が硬い時がある」

⇒炊飯器が古くなっています。状況を見て購入を検討したいと考えています。

◇「連絡帳をもう少し詳しく書いてほしい」

⇒チェック方式を採用していますが、備考欄にその日の様子やチェックでは伝わらないようなことを詳しく書いていきます。懸念材料を詳しく書きがちですが、「今日こんないいことがあった」といったような内容も家族様に伝えていきたいと考えています。

◇「在宅酸素・バルーンカテーテルによる尿管理・インスリン対応・胃ろうの方でも受け入れ可能か？」

⇒医療的要素の多い方の問い合わせがあります。在宅でお困りの方を積極的に受け入れすることが専門職の務めと考えています。短時間のサービス希望（入浴のみなど）も可能な限り受け入れていきたいと考えています。

【運営していく上での取り組み】

複数の方を受け入れ、共通の設備を使用するデイサービスとしては、デイ内での感染症予防への取り組みを徹底しています。幸い、ここ数年インフルエンザやノロウイルスといった感染症の、デイ内での蔓延は認められていません。これからの時期も食中毒の予防に取り組んでいきます。

具体的には、利用者様へのデイ迎え前の自宅内検温の習慣を意識していただくように働きかけを行い、体調異変の早期発見を図っています。体調の悪い方には無理をせず休んでいただき、それでは困る方については振替利用対応の相談にのっています。また、各備品設備の使用後消毒の徹底、及び職員への感染症を知るための研修を行っています。

【その他サービスについて】

当方デイサービスでは、施設から提供するメニューに利用者様を当てはめるといった考え方ではなく、できるだけ選択していただけるサービスの提供に取り組んでいきたいと活動しています。

例えば、同じレクをするにしても、身体を動かすことを求めている方がいれば、声を出したい方もいます。運動系レクとカラオケを用意することで、こういった異なるニーズにも対応しています。職員の人数的な限界もありますが、なるべく多くの選択肢を設けて、思い思いに過ごしていただけるようにこれからも取り組みます。

食事面においても、メニューが決まっていることはある程度やむを得ないのですが、トッピングするおかずを選んでいただける日があったり、おやつの味を選んだり、手作りしていただけるものだったり、それ自体を行事的なものにして、楽しんでいただける工夫をしています。直近では昨年好評だったかき氷レクを考えています。

5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

◇特養・家族代表・・・

バリアフリーの施設内で暮らしていると、家で生活している時よりも運動不足で足元が弱っていきやすいと思います。筋力低下の予防にマシーンを現に使っているとか、今後導入する予定とかありますか？

→（特養担当者）

この会議を行っている地域交流スペースには、数種類のリハビリ機器がございます。ただ、本格的なマシーンという訳ではなく、関節可動域を広げたり血流を良くしたりする程度のもんです。

特に介護予防の方には“パワーリハ”ということで、筋肉低下の予防や増強が推奨されていますが、特養入居対象者の身体状況からすると、機器を使っただけの筋力増強は現実的に厳しいものがあります。太寿における入居者のリハビリについては、理学療法のような専門的なものではなく、日常生活の中で脚力を用いる機会を多くするとか、時間がかかっても自立支援に努めるとか、日常生活の中での活動によって身体機能の維持を図っていきたいと考えています。

※次回の運営推進会議は、「9月12日（火）午前10時30分～」の予定です。